

アトラス株式会社

大手メーカーでの技術力、ネットワーク力、コーディネート力を活かし、高鮮明化映像処理技術でセキュリティ、医療分野でのものづくりを急速に事業立ち上げるスピニングアウト企業。創業と同時に入居されたばかりの「アトラス株式会社」について、代表取締役社長の谷田部 弘氏にお話を伺いました。



セキュリティ関連機器、



会社のおいたち、なぜ入居したのか

センシング・カメラ・映像技術で
世の中を変えたい!
産業分野の技術を医療分野に展開したい!

会社設立の経緯について教えてください。

私は、大手重機械メーカーで約40年近くセンシング、カメラ、映像の分野に携わってきました。技術者として25年間、その後は社内プロジェクト推進責任者、技術営業、後継人材の育成などを15年間経験しています。管理職というよりも、自分自身が技術を活かして新しい製品・事業を生み出したいタイプだったので退職を決意しました。退職する時には事業のロードマップを作成して取締役役に宣言しました。その後も前職と関係している方々に応援していただいています。今では新しい良きパートナーの協力も大きく感謝する次第です。

監視カメラ・セキュリティ関連機器等の産業用機器はもちろんですが、医療分野で貢献したいという希望もありました。産業分野で培った高鮮明化映像処理技術を医療分野に展開することで正確な読影や手術が可能になるからです。そのため「神戸市医療産業都市構想」の中核施設「神戸医療機器開発センター（MEDDEC）」を起業の場所を選びました。

従来の常識では考えられないような高鮮明化技術であると聞きました。

そもそも監視カメラやモニタリングの技術というのは従来からありますが、当社の技術は雨、雪、霧、夜間、PM2.5といった悪条件の環境の中でも高鮮明化が出来るという点が特徴です。しかも特殊なカメラではなく、家庭用ハンディーカムで撮影した映像でも高鮮明に処理できるアルゴリズムを組み込んでいます。少し専門的な話になりますが、まず高鮮明化するためには、映像の中のノイズとなる点を認識して除去する必要があります。当社ではさらに3Dアニメーションの技術を組み合わせることで世界最高水準のリアルタイム処理を可能にしました。内視鏡のような医療機器にとっては画像処理時間が遅れることは医療ミスにつながりかねないので致命的です。だから当社の世界最高水準のリアルタイム処理は非常に大きな強みになります。

入居 — その後の成長、展開

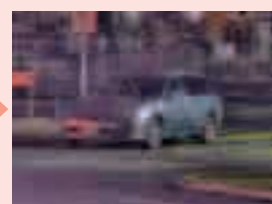
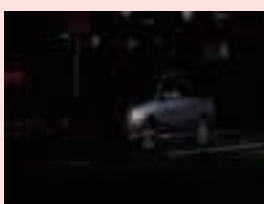
起業から1年足らずで急成長!
企業成長には人脈が重要!

引き合いも多く、事業は順調とうかがっております。

起業から1年足らずで500枚の名刺を配りました。お陰様

高鮮明化映像処理装置

雨、雪、霧、夜間、PM2.5といった悪条件の環境の中でも識別を可能にする高鮮明化映像処理装置。3Dアニメーションの技術を組み合わせることで画像遅延のない世界最高水準のリアルタイム処理を実現。



例) 夜間に車で移動する人物の顔認識が可能

フルハイビジョン/ハイビジョン、アナログNTSC/PAL対応
専用遠隔操作コントローラ(オプション)でパソコンからの遠隔操作可能

製品紹介

会社概要

入居BI 神戸医療機器開発センター(MEDDEC)
代表取締役 社長：谷田部 弘
所在地 兵庫県神戸市中央区港島南町7-1-16
神戸医療機器開発センター
MEDDEC 302A
事業概要 高鮮明化映像処理技術を駆使した産業用機器・
医療用機器の受託開発および設計・製造・販売
URL <http://atlas-cis.co.jp/>



谷田部 弘 社長

- 大手重機械メーカーで40年間、映像処理技術等に従事
- 2013年 4月 ● アトラス株式会社設立
- 5月 ● 神戸医療機器開発センター(MEDDEC)入居
- 国立大学病院へ納入
- IM室から広報支援→神戸新聞に掲載
- 2014年
- 展示会出展後、連携引き合い
- 2月 ● 大手電機メーカーとのマッチング

映像処理技術が監視カメラ・医療用機器の未来を変える

で独立後さまざまな受注をいただきました。また昔の人脈からご紹介いただくことも多く、人脈の重要性を感じます。それがすべてと言っても過言ではないでしょうね。

現在、監視カメラ・セキュリティ関連分野に注力しています。もともとは自衛隊や警察のシステムに搭載する技術ですから、そのまま民生用に展開することは難しいのですが、それを克服し大型プロジェクト受注にこぎつけました。

医療機器開発については、MEDDECに入居したことで、手術中でも曇らない映像が提供できることを実証することが出来ました。さらに国立大学病院へ納入したことでさらなる展開が期待できそうです。

さまざまな経営課題を相談できるスタッフ機能が充実していると感じました。スタッフの方には本当に感謝しています。助成金やマッチングの情報も非常に的確で一步踏み込んだ提案があります。当社のことを良く理解してくれているという感じます。事業計画のブラッシュアップなども非常に助かっています。



MEDDEC内の企業紹介コーナーで当社の紹介を行っている。

そして、これから…/今後の課題

**高付加価値で
若手が活躍できるような企業にしたい**

5年後にどのような姿を目指していますか。

起業する時に宣言したロードマップ上では5年後に10人体制で50億円の売上高規模を実現することを目標にしていました。実現不可能な目標ではないと考えています。映像処理

の世界は非常に付加価値が高く、一声10億円というプロジェクトもあります。日本で設計して、協力企業に製造を委託し、そして販売はワールドワイドで行きたいと考えています。

社名のアトラスは、ギリシャ神話の天空を双肩に担ぐ巨人のことを指しています。お金を稼ぐことも大切ですが、社会貢献したい、若手が活躍できる企業にしたいという目標を持っています。

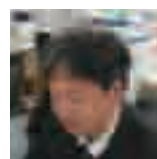
私一人で立ち上げた企業ですが、間もなく二人体制になります。これが第一ステージのコアメンバーです。第二ステージでは、これまでお付き合いのあった方たちと企業の基礎を作っていきます。第三ステージでは若い技術者を採用して事業承継をします。

**BI
紹介**

神戸医療機器開発センター (MEDDEC)

メデックは、3つのオペ室など医療機器の開発等を行うための充実した設備を整えています。神戸市が進める神戸医療産業都市では、260社以上の医療関連企業や京コンピュータが立地するほか、iPS細胞を使った臨床研究が予定されるなど医療関連ビジネスに適した環境が整っています。

〒650-0047
兵庫県神戸市中央区港島南町7-1-16
Tel.078-306-1162
Fax.078-306-1163



神戸医療機器開発センター
(MEDDEC)
BIコーディネータ 宮崎 泰典

from
IM

アトラス社の技術は凄いです。見えないところが見えます。同様の技術を持つ企業は世界では他に米国に1社しかありません。技術も凄いです。谷田部社長も凄いです。仕事が恐ろしく速いです。そして話もとても面白い。